

## ニュース

「東日本大震災 子どもの学び支援ポータルサイト」の開設を支援し、文部科学省から感謝状を授与

— 日本ユニシス、ユニアデックス

日本ユニシスとユニアデックスは、東日本大震災における被災地域の復興支援の一環として、文部科学省が運営する「東日本大震災 子どもの学び支援ポータルサイト」の開設を支援したことにに対し、2012年5月11日、文部科学省の平野博文大臣から感謝状を授与されました。

このポータルサイトは、被災地域の教育現場が求めている「教職員を派遣してほしい」「学用品が足りない」といった支援要請に対し、全国の教育委員会、大学、団体、企業から寄せられる「さまざまな支援可能な情報」を掲載し、累計ページビュー120万を超えるまで利用が浸透しました。



平野文部科学大臣から感謝状を授与

ユニアデックスは、ポータルサイトの開設にあたり、文部科学省から「被災地の児童生徒のためにも、新年度が始まる4月までに、何とかして教育の正常化に向けた支援を実施したい」という要望を受け、ユ

## ポータルサイトのこれまでの実績 (2011年4月1日～2012年5月11日)

- 支援の提案件数 936件
- 支援の要請件数 421件
- 総マッチング件数 2,289件
- 累計ページビュー 126万4,991ページ
- 累計訪問件数 36万1,485件

※「東日本大震災 子どもの学び支援ポータルサイト」は2012年5月11日をもって運営を終了しています。

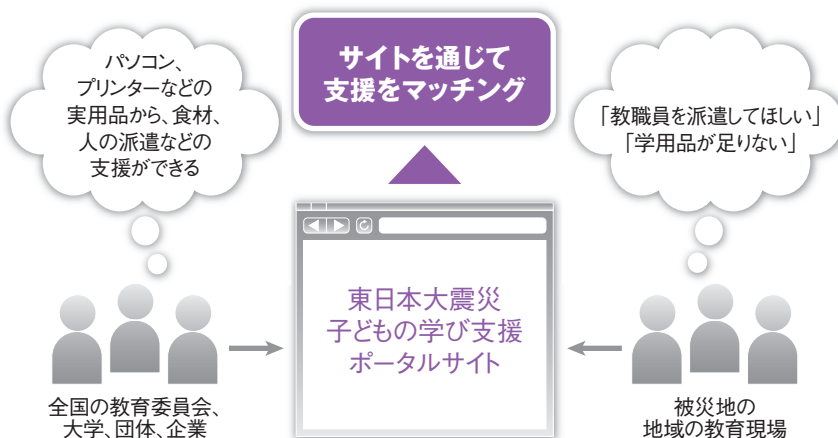


東日本大震災 子どもの学び支援ポータルサイト

ニアデックスのクラウド型情報基盤サービス「NextCommons®(ネクストコモンズ)」(※)と、日本ユニシスのクラウドサービス「U-Cloud®aaS」を利用し、文部科学省と一体となって、サイトを1週間で立ち上げました。

こうして「東日本大震災 子どもの学び支援ポータルサイト」は、2011年4月1日のサイト開設から約1年で2289件の支援情報結びつき、多くの被災地域での支援が実現しました。

## 「東日本大震災 子どもの学び支援ポータルサイト」の仕組み



※「NextCommons®(ネクストコモンズ)」  
NextCommonsはHTMLなどの専門知識を必要とせずWebブラウザからUI感覚でサイト作成が可能なサービスです。国立情報学研究所(文部科学省所轄)が開発した「NetCommons®2.0」にユニアデックスが独自の機能を追加しSaaS形式で提供します。

外部向けのポータルサイトをはじめインターネットサイト、内外関係者間のセキュアな情報共有サイトなど、情報発信と情報共有環境を容易に整備可能です。民間企業をはじめ、官公庁、教育機関においてもホームページやイントラサイト、外部団体との情報共有環境として、多数活用されています。

また NextCommonsは、2012年2月に「第4回クラウドランキング」で汎用情報系SaaS部門の「ベストサービス」に選出されました。